「安全・安心な教育環境の確保」の取組事例

大分県教育庁日田教育事務所

管内各小・中学校において、学校・家庭・地域との協働による防災訓練の推進、防災教育コーディネーターを中心とした家庭・地域との協働による取組の推進等、学校の組織的な取組が進められています。そこで、「1学期取組状況調査」から「成果が表れている」と報告された取組事例を以下に紹介します。自校の安全・安心な教育環境の確保に向けた参考資料としてご活用ください。

「CS及び外部機関と連携・協力した防災講座」日田市立津江中学校

【背景】令和2年7月の豪雨災害の経験から『想定外を想定する』ことの必要性を 痛感し、計画(年4回)

【実施日】令和4年7月1日(金)5,6時間目

※小中合同開催(対象は5年生~9年生)

【タイトル】第1回防災講座「マップとロボットと食料で」

【協力】中津江公民館、中津江振興協議会、上津江公民館、上津江地区振興協議会



内容(2)非常食の選び方



家庭・地域と協働した 「引き渡し」訓練



日田市立津江中学校 令和4年5月20日 【協 力】 中津江駐在所 上津江駐在所 【内 容】 大雨の影響で スクールバスが

運休と なったことを 想定した 引き渡し

上の日田市立朝日小学校(5/10実施) 下左の日田市立いつま小学校(5/11実施) 下右の日田市立戸山中学校(5/25実施) いずれも大雨を想定した家庭と協働した引き渡し訓練 (1)NPO法人リエラ 松永鎌矢代表

- ・ハザードマップの見方
- (2)NPO法人リエラ 河井昌猛副代表
 - ・電気も水も使えない状態を想定した非常食の選び方
- (3)大分大学減災・復興デザイン教育研究センター 板井幸則先生
 - ・『避難所ロボ temi』の実演



内容(3)災害への備え

災害への備えとして、命を守る ための『3つの約束』として ①朝ご飯を食べる ②次の日に着る服を準備して寝る ③靴をそろえて脱ぐ

以上の3点をを確認。

家庭・地域と協働した防災教室



いつま小学校 親子防災講演会 (6/5実施) 朝日小学校 全校防災教室 (風水害について) (6/8実施) 小田小学校 地震避難訓練 (ユレルンダー) (6/28実施)